

Andante espressivo



赤いはりねずみ

巻頭言 会員の素晴らしい個性が生命

赤岩 幸一 5

海外通信

パリからの手紙 ヨーロッパ音楽だより 本田 脩 6

私のブラームス紀行 ハンブルクにて 田中 久 9

私のブラームス研究

外科医ビルロートとブラームス

— その交遊の一考察 —

岩崎 隆 11

Brahms the Ambivalent

〈カール・ガイリンガー氏講演の内容紹介〉

大野 堯 24

ブラームスの室内楽は

「芳醇なるメランコリー」の宝庫

山本 雄三 33

ブラームス考察・二題

その1 解決されない 終結部

斎藤 治男 48

その2 ブラームスはなぜ完全主義者
であったのか

志賀 豊 49

フランス人の見たブラームス

馬場 淳年 51





第14号 1984

私のブラームス随想

浄土の音色	野尻一男	39
音楽随想あれこれ		
リート麗わし……今夜もブラームス	小山泉	41
なぜ、ブラームスなのか IV	森島征治	54
漫筆 天保から明治へ	坂本政明	63



♪ 1984年の演奏会／レコードから ♪

演奏会 見事だった故マタチッチの第一交響曲	重成瞳	19
レコード “豚に真珠”とブラームス	須藤実	20



各国のブラームス生誕150年記念行事	八木勇	30
座談会抄録「これでよいのかブラームス協会」	会誌編集班	69
分科会(ブラームス作品研究会)について	八木勇	73
日誌 協会の歩み——1984年1月～12月		75
間奏曲	22 50 62	68
編集後記		80

